OLYMPUS®

CAMEDIA

フロッピーディスク　アダプタ
FlashPath

MAFP-2N

取扱説明書

- ご使用前にこの説明書をお読みください。
- ソフトウェアについては、同梱されているフロッピーディスクの中の"README.TXT"に最新の情報が記載されています。尚、"README.TXT"の内容は、この説明書より優先します。

- 準備をしましょう
- 使ってみましょう
- ユーティリティソフトを使ってみましょう
- その他

128MB 対応版

本取扱説明書をお読みになる前に

- ❍ 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ❍ 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- ❍ 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りします。
- ❍ 本製品の不適当な使用により、万一損害が生じたり、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- ❍ 本製品の故障、オリンパス指定外の第三者による修理その他の理由により生じた画像データの消失による、損害および逸失利益等に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- ❍ 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いかねますでご了承ください。
- ❍ 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

Copyright ©2000-2001 OLYMPUS Co.,Ltd.

FlashPathは、米国SmartDisk Corporationの商標です。
SmartMediaは、株式会社東芝の商標です。
PC/ATは、米国International Business Machines社の登録商標です。
Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。
Windowsは米マイクロソフト社の登録商標です。
MacintoshおよびAppleは米アップルコンピューター社の登録商標です。
その他全てのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

オリンパス光学工業株式会社

安全にお使いいただくために

このたびは、オリンパス　フロッピーディスクアダプタ（FlashPath）をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。また、以下のことは必ず守ってください。

お読みになったあとは、必ず保管してください。

⚠警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害を被るおそれがある内容を示しています。

⚠警告

1. 内部に異物を入れないでください。スマートメディア挿入口などから金属類などを差し込まないでください。火災や感電の原因になります。
2. この製品を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。以下のような事故発生のおそれがあります。
   - ・なめたりすると、感電する。
   - ・電池や小さな付属品を飲み込む。万一飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
   - ・フロッピーディスクアダプタの動作部でけがをする
3. 電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、火災やけがのおそれがあります。
   - ・この装置で指定されていない電池を使わないでください。
   - ・火の中への投入、加熱、ショート、分解をしないでください。
   - ・古い電池と新しい電池、種類の異なる電池、異なるメーカーの電池を混ぜて使わないでください。
   - ・リチウムコイン電池は充電しないでください。

・取り外した電池は幼児、子供の手の届かないところに保管してください。誤って飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

・電池の＋－の極性を逆に入れないでください。

4. 万一、水に落としたり、内部に水が入ったときは、速やかに電池を抜き、販売店またはオリンパスサービスステーションにご相談ください。火災や感電の原因となります。
5. ボタン電池はお子様の手の届かない所に置いてください。誤って飲み込むと大変危険です。万一お子様が飲み込んだ場合には、化学物質による被害を受ける危険性があります。すぐに医師に相談するか、あるいは、下記に電話して指示を受けてください。

財団法人　日本中毒情報センター
つくば　中毒110番
TEL 0298-52-9999
（12/31～1/3を除く、9:00～17:00まで受付）
大　阪　中毒110番
TEL 0990-5-02499
（24時間受付、年中無休）

⚠ 注意

1. 異臭、異常音、もしくは煙が出たりするなどの異常が生じた場合は、やけどに注意しながらすぐに電池を取り外し、最寄りの販売店もしくはオリンパスサービスステーションにご連絡ください。火災や、やけどの原因となります。
2. 本製品の分解、改造はしないでください。感電やけがをする原因となります。
3. 長期間使用しない時は電池を取り出しておいてください。電池の発熱や液漏れになり、火災やけが、周囲が汚れる等の原因になります。
4. 電池の液漏れが起こったら使用しないでください。放っておくと、火災や感電の原因となります。販売店またはオリンパスサービスステーションにご相談ください。
5. 濡れた手で操作しないでください。感電の危険があります。
6. 異常に温度が高くなるところに置かないでください。部品が劣化したり、火災の原因となることがあります。

お取り扱いについて

- ❖ 本製品には精密な電子部品が組み込まれています。以下のような場所で本製品を使用または保管した場合、動作不良や故障の原因となりますので絶対に避けてください。
  - ・直射日光下や夏の海岸など
  - ・高温多湿、または温度・湿度変化の激しい場所
  - ・砂、ほこり、ちりの多い場所
  - ・火気のある場所
  - ・揮発性物質のある場所
  - ・冷暖房器、加湿器のそば
  - ・水に濡れやすい場所
  - ・振動のある場所
  - ・自動車の中
- ❖ フロッピーディスクアダプタを曲げたり、また落としたりぶつけたりして、強い振動やショックを与えないでください。変形した本製品を無理にFDDへ挿入すると、排出できなくなるばかりでなく、FDDヘッドを破損することがあります。
- ❖ 長時間使用しないと、カビがはえたり故障の原因になることがあります。使用前には作動点検をされることをお勧めします。
- ❖ 本体の電気接点部には触れないでください。
- ❖ パソコンへの挿入時は、表裏や方向に注意してください。誤った挿入を無理に行いますと、本製品のみならずパソコンも破壊する可能性があります。
- ❖ スマートメディアの端子部（接続面）に直接触れたり金属をあてたりしないでください。静電気により内部データが破壊されたり、消失する恐れがあります。
- ❖ スマートメディアへのデータ書き込み・読み出し中に電源を切らないでください。内部データが破壊されたり、消失する恐れがあります。
- ❖ スマートメディアへのデータ書き込み・読み出し中に振動・衝撃を与えたり、また引き抜いたりしないでください。内部データが破壊されたり、消失する恐れがあります。
- ❖ スマートメディアに保存しているデータは万一の故障・破壊・消失に備えて、必ず他の媒体に定期的に保存してください。他の媒体に保存した記憶内容の損害については当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ❖ スマートメディアの初期化（フォーマット）は、その中に必要とする情報（ファイル）がないことを確かめた後に行ってください。データが消失し復元できなくなります。
- ❖ フロッピーディスク装置が動作中のときは、電源を切ったりフロッピーディスク装置のプッシュボタンに触れないでください。スマートメディアの内部データが破壊されたり、消失する恐れがあります。
- ❖ 本製品ではスマートメディア内のデータに書込み保護をかけることができませんので、データ書込み時は注意してください 。スマートメディアに書込み禁止シールを貼っても、フロッピーディスク アダプタでは書込み禁止を認識しません。これにより、誤ってデータを消したり、上書きしないよう注意してください。
- ❖ フロッピーディスク アダプタの表面にラベルやシールを貼らないでください。フロッピーディスク装置の中に落下してフロッピーディスク装置の故障の原因となります。
- ❖ フロッピーディスク アダプタの電池交換後は電池フタを確実に閉めてください。確実に閉めないと電池がフロッピーディスク装置内に落下して、液漏れ・発熱・発火・破裂する恐れがあります。また、パソコンの故障の原因にもなります。

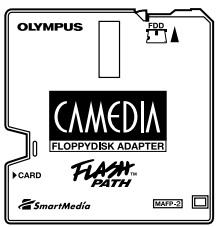
電池について

❖ 電池はリチウムコイン電池CR2016を2個使用します。
❖ 電池は正しく使いましょう。誤った使い方は液漏れ・発熱・破損の原因となります。交換するときは、＋－の向きに注意して正しく入れてください。
❖ 電池の＋－極が汗や油で汚れていると、接触不良をおこす原因になります。乾いた布でよく拭いてから使用してください。
❖ 長期間の旅行などには、予備の新しい電池を用意することをお勧めします。特に海外では、地域によって入手困難なことがあります。
❖ 以下のことを守らないと、液漏れ・発熱・発火・破裂し、やけど・けがをする恐れがありますのでご注意ください。
・電極の（＋）と（－）を針金などの金属で接続しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
・火の中に入れたり、加熱しないでください。
・クギをさしたり、カナヅチでたたいたり、踏みつけたりしないでください。
❖ 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、フロッピーディスクアダプタを防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。なお、低温のために性能の低下した電池は、常温に戻ると回復します。

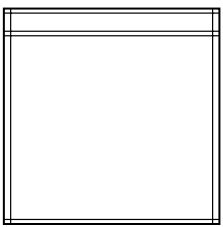
中身を確認しましょう

同梱品

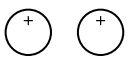
フロッピーディスク　アダプタ本体



クリアケース

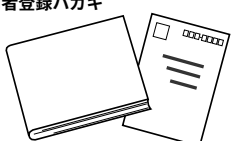


リチウムコイン電池
CR2016（2個）



ドライバ（ユーティリティソフト）
セットアップディスク
（3.5インチFD　4枚）

取扱説明書
ご愛用者登録ハガキ



クイックリファレンス（4種）

クイックスタート（DOS/V機／NEC PC-98NXシリーズ／PC-9821シリーズ）

ここでは、フロッピーディスクアダプタ（FlashPath）のDOS/V機（NEC PC-98NXシリーズを含む）とNEC PC-9821シリーズでの使い方を簡単に説明します。
詳しい使用方法は、後述の詳細をご覧ください。

1. 同梱のリチウムコイン電池（2個）をフロッピーディスクアダプタに取り付けてください。
2. スマートメディアをフロッピーディスクアダプタにセットし、パソコンのフロッピーディスクドライブに挿入してください。
3. パソコン上で、フロッピーディスクアダプタをご使用される場合、本体同梱のドライバソフトをインストールする必要がございます。
4. ドライバソフトをインストールしていただき、普通のフロッピーと同じように、ご使用いただけます。

⚠注意

ドライバソフトをインストールされないと、ご使用になれませんのでご注意ください。

クイックスタート（Macintosh）

ここでは、フロッピーディスクアダプタ（FlashPath）のMacintoshでの使い方を簡単に説明します。
詳しい使用方法は、後述の詳細をご覧ください。

1. 同梱のリチウムコイン電池（2個）をフロッピーディスクアダプタに取り付けてください。
2. スマートメディアをフロッピーディスクアダプタにセットし、ユーティリティソフトの指示に従って、パソコンのフロッピーディスクドライブに挿入してください。
3. パソコン上で、フロッピーディスクアダプタをご使用される場合、本体同梱のユーティリティソフトをインストールする必要がございます。
4. ユーティリティソフトをインストールしいただき、そのソフトを実行してメニューに従って操作するだけで、スマートメディアのデータを読み込むことができます。（Macintosh版の場合は、読み込み専用となります。）

⚠注意

◆ユーティリティソフトをインストールされないと、ご使用になれませんのでご注意ください。
◆MacOS8.5以降とそれ以前のバージョンでは、初期設定方法が若干異なりますのでご注意ください。

始めに

概要（DOS/V機／NEC PC-98NXシリーズ）

■ フロッピーディスクアダプタは、3.5インチフロッピーディスクドライブを搭載するパソコンで使用することを目的とし、スマートメディアを挿入し、フロッピーディスクドライブに差し込むだけでデータの読み書きができます。

■ 動作するパソコンはDOS/V機（PC/AT互換機）およびNEC PC-98NXシリーズで、日本語Microsoft Windows Me/98/95 operating systemまたは日本語Microsoft Windows 2000 operating systemまたは日本語Microsoft Windows NT4.0 operating systemがインストールされている必要があります。

■ フロッピーディスクドライブは1.44MBフォーマットサポート機種に対応しております。

⚠注意

◆本製品はパソコンで使用しているフロッピーディスクドライブの機種（メーカー）によっては、使用できない場合がありますのでご注意ください。また、通常のフロッピーディスクドライブと異なるインターフェースで接続されている場合も使用できません。たとえば、PCカード経由やUSBインターフェース経由で接続されている外付けフロッピーディスクドライブや、120MB等の高記憶容量フロッピーディスクドライブではご使用になれません。

概要（NEC PC-9821シリーズ）

■ フロッピーディスクアダプタは、3.5インチフロッピーディスクドライブを搭載するパソコンで使用することを目的とし、スマートメディアを挿入し、フロッピーディスクドライブに差し込むだけでデータの読み書きができます。

■ 動作するパソコンはNEC PC-9821シリーズで、日本語Microsoft Windows Me/98/95 operating systemがインストールされている必要があります。ただしWindows 95での動作保証は、OSR2以降のバージョンがプレインストールされている機種に限ります。

■ フロッピーディスクドライブは1.44MBフォーマットサポート機種に対応しております。

⚠注意

◆本製品はパソコンで使用しているフロッピーディスクドライブの機種（メーカー）によっては、使用できない場合がありますのでご注意ください。また、通常のフロッピーディスクドライブと異なるインターフェースで接続されている場合も使用できません。たとえば、PCカード経由やUSBインターフェース経由で接続されている外付けフロッピーディスクドライブや、120MB等の高記憶容量フロッピーディスクドライブではご使用になれません。

概要（Macintosh）

■ フロッピーディスクアダプタは、3.5インチフロッピーディスクドライブを搭載するパソコンで使用することを目的とし、スマートメディアを挿入し、フロッピーディスクドライブに差し込むだけでデータの読み込みができます。（Macintosh用のユーティリティは、読み込み専用です。）

■ 動作するパソコンはPowerPC601以降のCPUを搭載したMacintosh(PowerMacintosh)で、漢字Talk7.5.1以降（漢字Talk7.5.1～MacOS 9.1）とQuick Time 2.5以上が標準インストールされている必要があります。

■ 標準インターフェースに接続されたApple社純正の3.5" 内蔵型フロッピーディスクドライブ(スーパードライブ仕様) を搭載した機種に対応しています。ただし、内蔵型フロッピーディスクドライブが複数ある機種では、ドライブが１つしかない機種に相当するドライブのみ対象となります。

⚠注意

◆本製品はパソコンで使用しているフロッピーディスクドライブの機種（メーカー）によっては、使用できない場合がありますのでご注意ください。また、通常のフロッピーディスクドライブと異なるインターフェースで接続されている場合も使用できません。たとえば、PCカード経由やUSBインターフェース経由で接続されている外付けフロッピーディスクドライブや、120MB等の高記憶容量フロッピーディスクドライブではご使用になれません。

◆内蔵型フロッピーディスクドライブが複数ある機種では、ドライブが１つしかない機種に相当するドライブのみ対象となります。

動作および保管環境

動作温度： 10～45℃
保管温度：-20～60℃
動作湿度： 20～80% MAX結露なきこと
保管湿度： 95% 以下 結露なきこと

⚠ 注意

◆上記の範囲内でも結露するような温度変化は与えないでください。
◆携帯時や長時間使用しない時は、必ずスマートメディアを取り出した状態で、付属のクリアケースに入れてください。
◆フロッピーディスクアダプタ（MAFP-2）およびフロッピーディスクドライブ装置保護のため、使用後はフロッピーディスクドライブから取り出して保管してください。
◆フロッピーディスクドライブのヘッドの接触面に対する塵の付着防止、あるいは動作スイッチの誤動作防止、また、破損防止のため未使用時はクリアケースに入れて保管してください。

目　次

準備をしましょう（Windows）

パソコン動作環境（DOS/V機／NEC PC-98NXシリーズ）....16
パソコン動作環境（NEC PC-9821シリーズ）....17
ソフトウェアのインストール（Windows Me/98/95版）....18
ソフトウェアのインストール（Windows NT4.0版）....19
ソフトウェアのインストール（Windows 2000 Professional）....20
電池の取り付け・取り外し....21

準備をしましょう（Macintosh）

パソコン動作環境....22
ソフトウェアのインストール....26
ユーティリティソフトをご使用になる前に....27
電池の取り付け・取り外し....28

使ってみましょう（Windows）

スマートメディアの取り付け....29
フロッピーディスクアダプタのFDDへの取り付け・取り外し....30
ご使用上の注意....33

使ってみましょう（Macintosh）

ユーティリティソフトの実行....35

スマートメディアの取り付け.....38
フロッピーディスクアダプタのFDDへの取り付け.....39
読み込むファイルの選択.....42
読み込むファイルのコピー先指定（1枚のみ保存する場合）.....44
読み込むファイルのコピー先指定（複数ファイルを保存する場合）.....46
フロッピーディスクアダプタのFDDからの取り外し.....49
ご使用上の注意.....50
エラーメッセージと対処方法.....52
ユーティリティソフトを使ってみましょう
FlashPathステータス監視プログラムを使用する（Windows Me/98/95/2000 Professional/NT版）.....54
FlashPathフォーマットユーティリティを使用する（Windows Me/98/95/2000 Professional/NT版）.....59
その他
ソフトウェアのアンインストール（Windows Me/98/95/2000 Professional/NT版）.....61
ソフトウェアのアンインストール（Macintosh版）.....63
Q & A（Windows）.....64
Q & A（Macintosh）.....65
アフターサービスについて.....67
主な仕様.....67

準備をしましょう（Windows）

パソコン動作環境（DOS/V機／NEC PC-98NXシリーズ）

本製品のご使用を始める前に、次のことを確認してください。

対応パソコン

ご使用のパソコンが、DOS/V機（PC/AT互換機）またはNEC PC-98NXシリーズであることをご確認ください。

対応フロッピーディスクドライブ

パソコンに接続されているフロッピーディスクドライブが、通常のインターフェースで接続された1.44MBフロッピーディスクドライブであることをご確認ください。
PCカード経由やUSBインターフェース経由で接続されている外付けフロッピーディスクドライブや、120MB等の高記憶容量フロッピーディスクドライブ、2.88MBをサポートしているフロッピーディスクドライブ等ではご使用になれませんのでご注意ください。

対応OS

本製品を使用するためには、日本語Windows2000/NT4.0または日本語WindowsMe/98/95が正常に動作している必要があります。Windows2000/NT4.0またはWindowsMe/98/95が正常にインストールされており、動作しているかご確認ください。
詳細はMicrosoft Windows2000/NT4.0 operating systemまたはMicrosoft WindowsMe/98/95 operating systemのマニュアルをご参照ください。

⚠注意

- **WindowsMe/98/95でご使用になる場合は、WindowsMe/98/95用ドライバセットアップディスク（FPD-4 98）をご使用ください。**
- **WindowsNT4.0でご使用になる場合は、WindowsNT用ドライバセットアップディスク（FPD-4 NT）をご使用ください**
- **Windows2000 Professionalでご使用になる場合は、Windows2000 Professional用ドライバセットアップディスク（FPD-4 2000）をご使用ください。**

パソコン動作環境（NEC PC-9821シリーズ）

本製品のご使用を始める前に、次のことを確認してください。

対応パソコン

ご使用のパソコンが、NEC PC-9821シリーズであることをご確認ください。

対応フロッピーディスクドライブ

パソコンに接続されているフロッピーディスクドライブが、通常のインターフェースで接続された1.44MBフロッピーディスクドライブであることをご確認ください。
PCカード経由で接続されている外付けフロッピーディスクドライブや、120MB等の高記憶容量フロッピーディスクドライブ、2.88MBをサポートしているフロッピーディスクドライブ等ではご使用になれませんのでご注意ください。

対応OS

本製品を使用するためには、日本語WindowsMe/98/95が正常に動作している必要が あります。ただし、Windows95でご使用になる場合は、OSR2以降のバージョンのみの対応となります。
WindowsMe/98/95が正常にインストールされており、動作しているかご確認ください。
詳細はMicrosoft WindowsMe/98/95 operating systemのマニュアルをご参照ください。

⚠注意

- ◆WindowsMe/98/95用ドライバセットアップディスク（FPD-4 98）はMacintoshではご使用になれませんので、ご注意ください。
- ◆Windows2000/NTや外国語OSでは ご使用になれませんので、ご注意ください。

ソフトウェアのインストール（Windows Me/98/95版）

パソコンにソフトウェアをインストールする場合は、以下の手順に従ってください 。

1. パソコンの電源を入れ、Windows Me/98/95を立ち上げます。

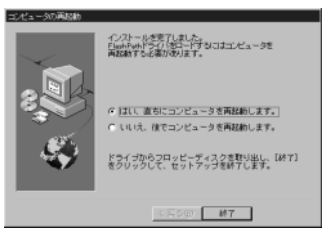
2. ドライバセットアップディスク（FPD-4 98）をフロッピーディスクドライブに挿入してください。

3. Windows Me/98/95のスタートボタンをクリックしてください。

4. [ファイル名を指定して実行]を選択し、a:\setupと記述してからＯＫボタンをクリックしてください。

5. セットアップウィンドウが表示されます。画面の指示にしたがってソフトウェアをインストールしてください。

6. インストールが完了すると下記のウィンドウが表示されます。



7. ソフトウェアを有効にするためにパソコンを再起動してください。

⚠ 注意

◆再起動するまでソフトウェアは有効になりません。

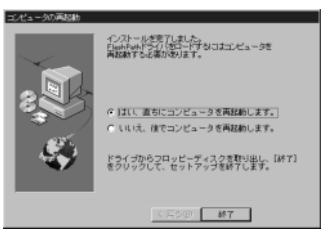
◆再起動フロッピーディスクのドライブがaドライブではない場合には、フロッピーディスクのドライブを確認の上、そのドライブより"SETUP.EXE"を実行してください。

◆フロッピーディスク内の"README.TXT"の内容で最新の情報を参照してください。

ソフトウェアのインストール（Windows NT4.0版）

パソコンにソフトウェアをインストールする場合は、以下の手順に従ってください 。

1. パソコンの電源を入れ、Windows NT4.0を立ち上げます。
   この時、必ず " Administrator " としてログインしてください。
2. ドライバセットアップディスク（FPD-4 NT）をフロッピーディスクドライブに挿入してください。
3. Windows NT4.0のスタートボタンをクリックしてください。
4. [ファイル名を指定して実行]を選択し、a:\setupと記述してからＯＫボタンをクリックしてください。
5. セットアップウィンドウが表示されます。画面の指示にしたがってソフトウェアをインストールしてください。
6. インストールが完了すると下記のウィンドウが表示されます。



7. ソフトウェアを有効にするためにパソコンを再起動してください。

⚠注意

- ◆再起動するまでソフトウェアは有効になりません。
- ◆再起動フロッピーディスクのドライブがaドライブではない場合には、フロッピーディスクのドライブを確認の上、そのドライブより"SETUP.EXE"を実行してください。
- ◆フロッピーディスク内の"README.TXT"の内容で最新の情報を参照してください。

ソフトウェアのインストール（Windows 2000 Professional版）

パソコンにソフトウェアをインストールする場合は、以下の手順に従ってください 。

1. パソコンの電源を入れ、Windows 2000 Professionalを立ち上げます。
   この時、必ず " Administrator " としてログインしてください。
2. ドライバセットアップディスク（FPD-4 2000）をフロッピーディスクドライブに挿入してください。
3. Windows 2000 Professionalのスタートボタンをクリックしてください。
4. [ファイル名を指定して実行]を選択し、a:\setupと記述してからＯＫボタンをクリックしてください。
5. セットアップウィンドウが表示されます。画面の指示にしたがってソフトウェアをインストールしてください。
6. インストールが完了すると下記のウィンドウが表示されます。

7. ソフトウェアを有効にするためにパソコンを再起動してください。

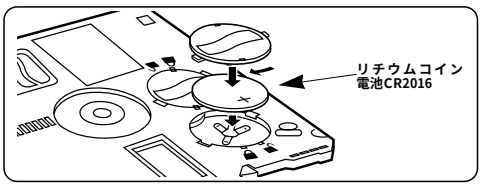
⚠ 注意

- ◆再起動するまでソフトウェアは有効になりません。
- ◆再起動フロッピーディスクのドライブがaドライブではない場合には、フロッピーディスクのドライブを確認の上、そのドライブより"SETUP.EXE"を実行してください。
- ◆フロッピーディスク内の"README.TXT"の内容で最新の情報を参照してください。

電池の取り付け・取り外し

ご使用の際は、フロッピーディスクアダプタ裏面の電池ぶた2ヵ所を開け、指定の電池を（＋）面を上方にして挿入し、電池ぶたを取り付けてください。

○ 電池に関するご注意をお読みください。（P.6参照）



⚠ 注意

- ◆電池を交換する時は、常に2つ同時に交換してください。
- ◆電池挿入時には、常に（＋）側が上を向いていることを確認してください。
- ◆1回の電池交換で使用可能な時間は、連続3時間程度です。
- ◆電池を交換する時は、必ずスマートメディアを取りはずしておいてください。

電池を交換する際は、以下の手順で行ってください。

1. フロッピーディスクアダプタを水平なところに置き、ゆっくりと電池カバーを押してください。
2. 指を使ってカバーを押したままの状態で、逆時計回りに回してください。
3. 古い電池を取り除き、新しい電池に換えてください。この時、プラス側（＋マークが付いている面）が上に向いていることと、電池の側面が電池室内の横にある電極に触れていることを確認してください。この時、電極が電池の下に入ってしまわないように気をつけてください。
4. 電池は、電池室内の底にある電極の上にのせるように入れてください。
5. カバーを元に戻し、電池ブタのマークの🔓から🔒まで時計周りに回してください。

準備をしましょう（Macintosh）

パソコン動作環境

本製品のご使用を始める前に、次のことを確認してください。

対応パソコン

PowerPC601以降のCPUを搭載したMacintosh(PowerMacintosh) であることを確認してください。

対応フロッピーディスクドライブ

パソコンに接続されているフロッピーディスクドライブが、標準インターフェースに接続されたApple社純正の3.5" 内蔵型フロッピーディスクドライブ(スーパードライブ仕様)であることを確認してください。
上記以外のPCカード経由やUSBインターフェース経由で接続されている外付けフロッピーディスクドライブや、120MB等の高記憶容量フロッピーディスクドライブ、2.88MBをサポートしているフロッピーディスクドライブ等ではご使用になれませんのでご注意ください。
内蔵型フロッピーディスクドライブが複数ある機種では、ドライブが１つしかない機種に相当するドライブのみ対象となりますのでご注意ください。

必要なメモリ容量

実行時に5MB以上の空きがあることを確認してください。
※推奨DIMMメモリは60ns以上です。

必要なハードディスク容量

スマートメディアからの転送容量が16MB以下の時は、実行時に連続32MB以上の空き、スマートメディアからの転送容量が16MB以上の時は、実行時に転送容量の2倍以上の空きがあることを確認してください。

※Macintoshに直接接続されているハードディスクのみが利用可能です。ネットワークを介しての利用はできません。

※ハードディスクのフォーマットはMacintoshフォーマットのみを対象とします。

※SCSIなど、使用しているMacintoshに対して標準の接続形式のハードディスクのみが対象となります。（推奨SCSIのハードディスクは7200rpm、8msです。）

※Apple社純正でないハードディスクドライブ、通信装置、入出力装置などを使用される場合には、使用されている装置固有の問題が発生することがありますので、それらに付属のマニュアルを参照ください。

対応OS

漢字Talk7.5.1以降（漢字Talk7.5.1～MacOS 9.1）で、標準インストールされたものであることを確認してください。

※Apple社純正でないハードディスクドライバ、通信ドライバ、入出力装置ドライバなどを使用される場合には、使用されている装置固有の問題が発生することがありますので、それらに付属のマニュアルを参照ください。

※出荷時に基本OSのバージョンが制限されている場合、指定されたOSが漢字Talk7.5.1以上の機種のみが対象となります。

※実行時に利用されるOSも、出荷時に基本OSのバージョンが制限されている場合には、指定以上のバージョンのみが対象となります。

QuickTime 2.5以上がインストールされていることを確認してください。

※QuickTimeがインストールされていなかったり、バージョンが古いと、ユーティリティソフトウェアが強制終了することがありますのでご注意ください。

必要なシステム設定

1)「仮想メモリ」は実装メモリの2倍に設定してください。
2)「ディスクキャッシュ」は出荷時の標準値に設定してください。
3)「RAMディスク」はオフに設定してください。
※以上の条件の実行下で、前述のメモリを確保する必要があります。
4)「PC Exchange」はオフに設定してください。(漢字Talk 7.5.1～Mac OS 8.1)
「File Exchange」はオフに設定してください。(Mac OS 8.5～9.1)
設定方法は次ページを参照してください。
※標準インストールでインストールされるソフトウェア以外の機能拡張／コントロールパネル／そのほかのユーティリティは使用できません。特にサードパーティのシステムに影響を与えるユーティリティを併用する場合、正常に動作しない可能性があります。
※標準インストールでインストールされるソフトウェアが存在しない場合（ご自分で機能拡張／コントロールパネル／等の機能を削除されている場合)、正常に動作しない可能性があります。
※ネットワークなど通信環境の設定は、無効にしてからご利用ください。

⚠注意

◆FPD-4 MはMacintosh（日本語環境）専用です。Windowsや外国語環境では ご使用になれませんので、ご注意ください。

漢字Talk 7.5.1～Mac OS 8.1までの設定手順

1）コントロールパネル内、PC-Exchangeを選択してください。
2）PC-Exchange内の“入”、“切”のチェックボックスを“切“に設定してください。（図１参照）

図１

Mac OS 8.5～9.1での設定手順

1）コントロールパネル内機能拡張マネージャーを選択してください。
2）機能拡張マネージャーの中にFileExchangeの項目がありますので、その機能を停止（チェックをはずす）してください。（図２参照）
3）OSを再起動してください。

図２

ソフトウェアのインストール

パソコンにユーティリティソフトをインストールする場合は、以下の手順に従ってください 。

1. パソコンの電源を入れ、システムを立ち上げます。
2. Macintosh用ユーティリティソフトセットアップディスク（FPD-4 M）をフロッピーディスクドライブに挿入してください。
3. Macintosh用ユーティリティソフトセットアップディスク（FPD-4 M）内の"FPD_4Mインストーラ"をダブルクリックしてください。
4. インストーラが起動しますので、画面にしたがってインストールを行なってください。
5. インストーラ終了後、インストーラで指定したフォルダに、FlashPathデータ読み込みユーティリティソフトReadFlashPathが作成されます。

《ユーティリティソフト"ReadFlashPath"のアイコン》

6. 以上で、ユーティリティソフトのインストールは終わりです。"ReadFlashPath"をダブルクリックすると、データ読み込みユーティリティが実行されます。

⚠注意

◆例え同じデータ読み込みユーティリティソフトでも複数コピーすることはやめてください。操作の手違いから、FlashPathデータ読み込みユーティリティソフトが複数同時に実行されるような状態になると、フロッピーディスクアダプタやスマートメディアを破壊する可能性が生じます。

ユーティリティソフトをご使用になる前に

※スマートメディアは、漢字Talk(MacOS)標準のフォーマット機能ではフォーマットできません。
スマートメディアはデジタルカメラでフォーマットしてご使用ください。
なお、購入時の弊社スマートメディアはフォーマットしなくてもそのままご使用できます。

※「PC Exchange（File Exchange)」がオンになっている状態でフロッピーディスクアダプタを挿入すると、Macintoshはフロッピーディスクアダプタを壊れたIBMフォーマットのフロッピーと誤解してしまい、エラーアラートウィンドウを表示します。このような場合には「イジェクト」ボタンを押してフロッピーディスクアダプタを必ず取り出してください。

※「初期化」は絶対にしないでください。（スマートメディア内のデータが失われるばかりか、最悪の場合、ハードウェアの故障の原因となります。）

※「PC Exchange（File Exchange)」がオンになっている状態では、FlashPathデータ読み込みユーティリティソフトを使用することはできません。

※「PC Exchange（File Exchange)」をオフにした後、FlashPathデータ読み込みユーティリティソフトを使用することができるようになります。

※扱うことが出来るファイル名は、8文字で半角の英数字と記号を利用できます。拡張子は3文字です。大文字小文字の区別は行ないません。但し、空白(スペース、タブ)、制御コード並びに以下の11種の半角記号は使えません。（下記表記は解りやすくするために全角文字を利用しています。）

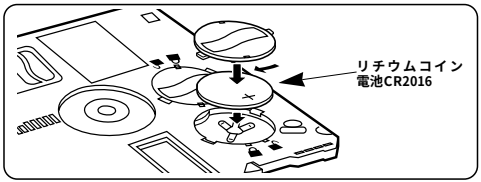
¥ ／ ； ： ， ” ＊ ＜ ＞ ？ ｜

Windows95等の長いファイル名（ロングファイル名）のファイルも扱えますが、ファイル名は8+3文字になります。
漢字を含むファイル名も上記条件で扱えますが 動作に関する保証はできません。

電池の取り付け・取り外し

ご使用の際は、フロッピーディスクアダプタ裏面の電池ぶた2ヵ所を開け、指定の電池を（＋）面を上方にして挿入し、電池ぶたを取り付けてください。

○ 電池に関するご注意をお読みください。（P.6参照）



⚠ 注意

- ◆電池を交換する時は、常に2つ同時に交換してください。
- ◆電池挿入時には、常に（＋）側が上を向いていることを確認してください。
- ◆1回の電池交換で使用可能な時間は、連続3時間程度です。
- ◆電池を交換する時は、必ずスマートメディアを取りはずしておいてください。

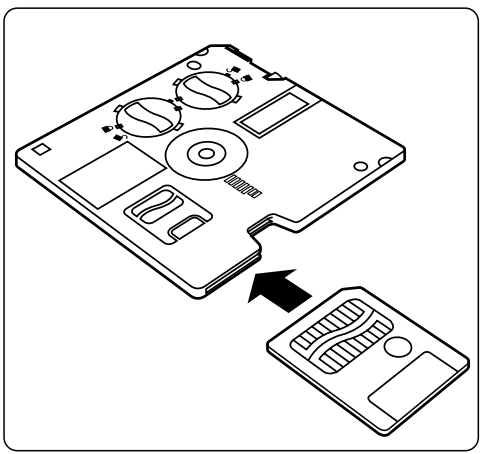
電池を交換する際は、以下の手順で行ってください。

1. フロッピーディスクアダプタを水平なところに置き、ゆっくりと電池カバーを押してください。
2. 指を使ってカバーを押したままの状態で、逆時計回りに回してください。
3. 古い電池を取り除き、新しい電池に換えてください。この時、プラス側（＋マークが付いている面）が上に向いていることと、電池の側面が電池室内の横にある電極に触れていることを確認してください。この時、電極が電池の下に入ってしまわないように気をつけてください。
4. 電池は、電池室内の底にある電極の上にのせるように入れてください。
5. カバーを元に戻し、電池ブタのマークの🔓から🔒まで時計周りに回してください。

使ってみましょう（Windows）

スマートメディアの取り付け

スマートメディアの接点面がフロッピーディスクアダプタの金属面の反対側を向くようにして挿入します。
スマートメディアのアダプタへの挿入は、下記の挿し絵に従い挿入方向をお確かめの上、確実に挿入してください。



スマートメディアを取り外す際は、フロッピーディスクアダプタのくぼみから見えているスマートメディアの一部を指ではさみ、挿入時と逆方向にゆっくりと引き出します。

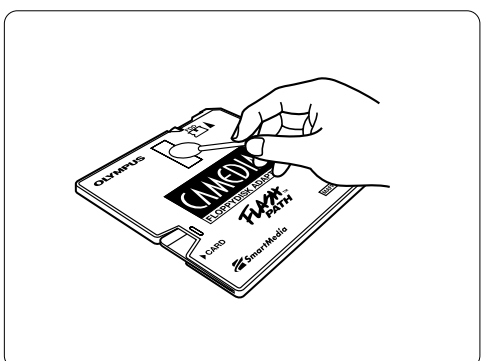
⚠注意

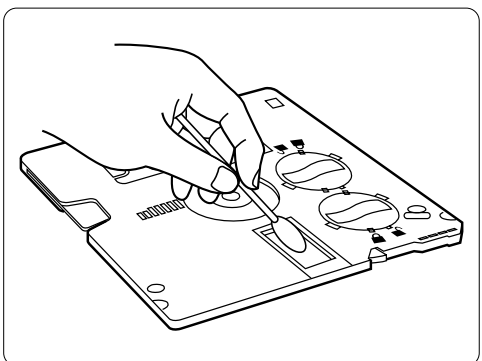
- 左記の挿し絵のスマートメディアは3V（3.3V）駆動品です。
- スマートメディアの挿入が不完全では正しく動作しません。
- スマートメディアを表裏逆に挿入すると動作しません。

フロッピーディスクアダプタのFDDへの取り付け・取り外し

取り付け

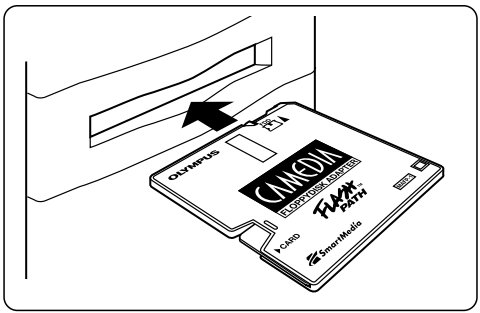
フロッピーディスクアダプタをフロッピーディスクドライブに取り付ける前に、フロッピーディスクアダプタ裏面上部中央の、長方形のくぼみ部分と、そのちょうど反対面にあたる表面上部中央の黒い部分に付着しているごみやほこりを、良く拭き取ってください。





拭き取った後、フロッピーディスクアダプタをフロッピーディスク装置に挿入します。

その後、通常のFDと同様に操作します。



⚠ 注意

- スマートメディアに書き込み禁止シールを貼っても、フロッピーディスクアダプタでは書き込み禁止を認識しません。これにより、誤ってデータを消したり、上書きしないようご注意ください。
- 安全のために、フロッピーディスクアダプタを使用する前に、市販のフロッピードライブヘッドクリーナーでクリーニングすることをおすすめします。
- 電池寿命を延ばすためには、アクセス時以外はフロッピーディスクアダプタは常にフロッピーディスクドライブから抜いた状態にしてください。
- スマートメディアが未装着のフロッピーディスクアダプタをパソコンのフロッピーディスクドライブに取り付けても、パソコン本体ではフロッピーディスクアダプタを認識しません。
- スマートメディアのフォーマット（初期化）は、弊社デジタルカメラで行うことをおすすめします。やむを得ずパソコンでフォーマットをする時は、FlashPath用フォーマットユーティリティをご使用ください。

取り外し

フロッピーディスクアダプタをフロッピーディスクドライブから抜き取った後は、フロッピーディスクアダプタ裏面上部中央の、長方形のくぼみ部分と、ちょうど反対面にあたる表面上部中央の黒い部分に付着しているごみやほこりを、良く拭き取ってください。

ふき終わったら必ずスマートメディアを取り外した状態で、付属のクリアケースに入れて保管してください。

⚠ 注意

- ◆ くぼみ部分や黒い部分に、ごみやほこりが付着したままのフロッピーディスクアダプタを使用した直後に通常のFDをドライブに挿入すると、フロッピードライブのヘッドに付着したゴミによって、挿入したFDを傷つけ、データを破壊することがありますので、フロッピーディスクアダプタを使用した後には、市販のフロッピードライブヘッドクリーナーでクリーニングすることをおすすめします。
- ◆ フロッピーディスクドライブのアクセスランプが点灯している間（書き込み中、読み出し中、消去中、フォーマット中等）は、フロッピーディスクアダプタを決してイジェクトしないでください。内部データが破壊されたり、Windowsがエラーで止まってしまったり、最悪の場合、スマートメディアが故障することがあります。また、書き込み中にイジェクトすると、書き込み途中だったファイルが書き込み完了しているように見える場合がありますが、実際には書き込まれていないことがありますので、必ずファイルの内容を確認してください。

ご使用上の注意

○スマートメディアの書き込み禁止について

スマートメディアに書き込み禁止シールを貼っても、フロッピーディスクアダプタでは書込み禁止を認識しません。

これにより、誤ってデータを消したり、上書きしないようご注意ください。

⚠注意

◆スマートメディアの書き込み禁止シールは、フロッピーディスクアダプタの内部ではがれたりすると故障の原因となりますので、所定の位置（円形の凹部）に正しく貼ってください。
また、一度貼ってはがした書き込み禁止シールの再使用はしないでください。

○フロッピーディスクアダプタのシャットダウンモードについて

本製品は、電池寿命を延ばすためにシャットダウンモード機能を持っています。

これは、フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクアダプタを装着した状態で、5分間アクセスのなかったときに実行されます。

このシャットダウンモードを解除するには、フロッピーディスクアダプタをフロッピーディスクドライブから取り出して、もう一度挿入してください。

○フロッピーディスクアダプタによる起動について

フロッピーディスクアダプタは起動ディスクとしては使用できません。かならずWindows Me/98/95、または、Windows 2000 Professional/NT4.0の立ち上げが完了してからフロッピーディスクドライブに挿入してください。

○Windows 2000 Professional/Windows NT4.0（DOS/Vのみ）でのご使用について

リスクチップ（Alpha AXP,MIPS R4x00,or Power PCs）及び、Intel x86等のマルチCPUのシステムでは動作いたしません。

NEC PC-9821シリーズでは動作いたしません。

ドライバのインストールはかならず“Administrator”で行ってください。

インストールが済めばそれ以外のユーザーでもご使用になれます。

ネットワークドライブとしては使用できません。

3モード（720KB/1.2MB/1.44MB）FDドライバーが組み込まれている場合、本ドライバをインストールすると2モード（720KB/1.44MB）動作になります。

○パソコンの電源ON/OFFについて

フロッピーディスクアダプタをFDDに挿入したままパソコンの電源をON/OFFしたり、リセットしないでください。

○各種フロッピーディスクユーティリティについて

現在市販されている各種フロッピーディスクユーティリティの中には、本製品と同時に使用できないものもございますので、ご注意ください。

○ウイルス監視ソフトについて

ウイルス監視ソフトが起動しているとうまく動作しない場合があります。この時は、ウイルス監視ソフトを停止してご使用ください。

このようなソフトの例として

※Dr.Solomon's Anti-Virus software（WinGuard）

※Norton Anti-Virusが

あります。

○ドライブスペースについて

スマートメディアをドライブスペース等で圧縮して使用することはできません。

使ってみましょう（Macintosh）

ユーティリティソフトの実行

フロッピーディスクアダプタを使用するためには、まずデータ読み込みユーティリティソフトを実行します。
実行は以下の手順に従ってください。

1. Finder以外のアプリケーションが起動していないことを確認してください。
   FlashPathデータ読み込みユーティリティソフトは、単独の利用を前提としています。
2. FinderでMacintoshに直接接続されたハードディスク上のFlashPathデータ読み込みユーティリティソフトを起動してください。
   このユーティリティソフトは、使用しているMacintoshに直接接続されたハードディスクにインストールされているものだけが有効です。
   ネットワーク先のハードディスクに存在するユーティリティソフトを使用しないでください。
   また、ユーティリティソフトを複製して同時に利用することはお避け下さい。必ずFinderからユーティリティソフトのアイコンをダルブクリックすることによって、起動してください。
   ドキュメントをダブルクリックして起動するとか、エイリアスなどから起動することは推奨できません。
3. ユーティリティソフトの起動が完了すると、メニューバーがFlashPathデータ読み込みユーティリティソフトのメニューバーに切り替わります。
   メニューが完全に切り替わるのを確認するまで、他の操作を行わないでください。

4.「ファイル」メニューから「FlashPathから読み込み...」を選択してください。

《ファイルメニュー》

⚠ 注意

◆ PowerBook G3をご使用の場合、左右のベアドライブのどちらにフロッピーディスクドライブが装着されているかで操作がかわります。

【向かって左側に装着されている場合】
Optionキーを押しながら「Flash Pathから読み込み...」を選択します。

【向かって右側に装着されている場合】
そのまま「Flash Pathから読み込み...」を選択します。

5. フロッピーディスクアダプタ（FlashPath）の挿入を促すダイアログウィンドウが表示されてから、適切なスマートメディアを挿入したフロッピーディスクアダプタを内蔵型フロッピーディスクドライブに挿入してください（次項目参照）。

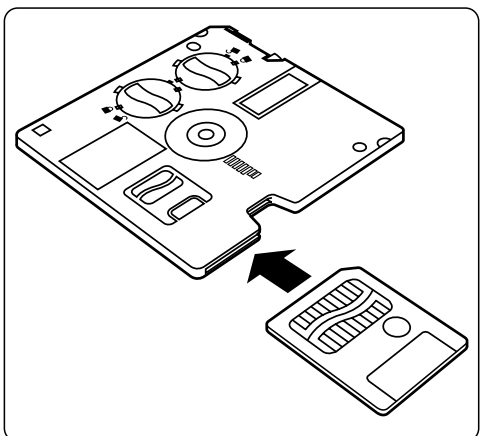
外付けなど内蔵型フロッピーディスクドライブ以外では動作しません。機種によっては、Macintosh自体に複数台の内蔵型フロッピーディスクドライブが接続されている場合がありますが、現在の内蔵ドライブに対応するドライブ以外は対象となりません。

フロッピーディスクアダプタ（FlashPath）の挿入を促すダイアログウィンドウの「キャンセル」ボタンを押すとフロッピーディスクアダプタの挿入待機状態を中止します。

《FlashPathリクエストダイアログ》

スマートメディアの取り付け

スマートメディアの接点面がフロッピーディスクアダプタの金属面の反対側を向くようにして挿入します。
スマートメディアのアダプタへの挿入は、下記の挿し絵に従い挿入方向をお確かめの上、確実に挿入してください。



スマートメディアを取り外す際は、フロッピーディスクアダプタのくぼみから見えているスマートメディアの一部を指ではさみ、挿入時と逆方向にゆっくりと引き出します。

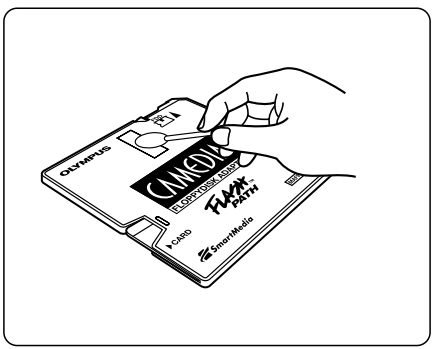
⚠注意

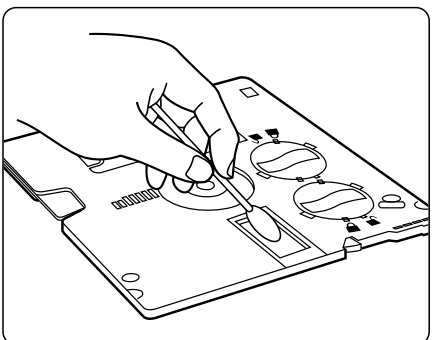
- ◆左記の挿し絵のスマートメディアは3V（3.3V）駆動品です。
- ◆スマートメディアの挿入が不完全では正しく動作しません。
- ◆スマートメディアを表裏逆に挿入すると動作しません。

フロッピーディスクアダプタのFDDへの取り付け

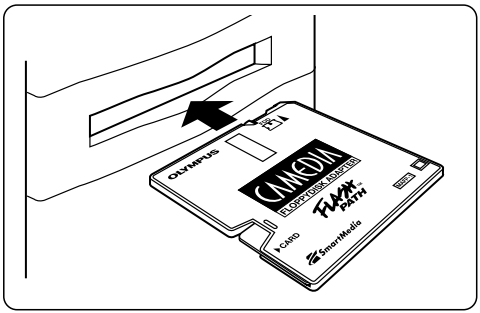
取り付け

フロッピーディスクアダプタをフロッピーディスクドライブに取り付ける前に、フロッピーディスクアダプタ裏面上部中央の、長方形のくぼみ部分と、そのちょうど反対面にあたる表面上部中央の黒い部分に付着しているごみやほこりを、良く拭き取ってください。





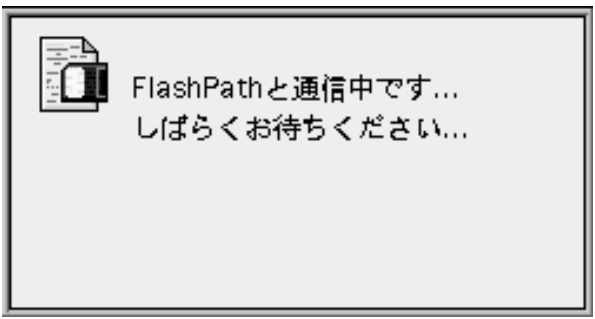
拭き取った後、フロッピーディスクアダプタをフロッピーディスク装置に挿入します。



⚠ 注意

- 本ユーティリティソフトは読み込み専用ですので、データの読み込みしか行なえません。（データの書き込み、消去、およびスマートメディアのフォーマットは行なえませんのでご注意ください。）
- 安全のために、フロッピーディスクアダプタを使用する前に、市販のフロッピードライブヘッドクリーナーでクリーニングすることをおすすめします。
- スマートメディアのフォーマット（初期化）は、弊社デジタルカメラで行なってください。

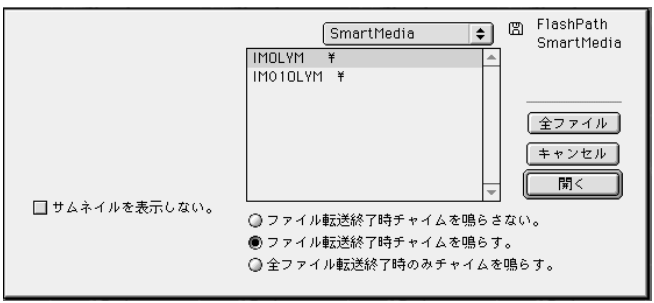
正しくフロッピーディスクアダプタが挿入されたことを認識すると、スマートメディアなどの状態の確認のため、フロッピーディスクアダプタとの通信を開始します。フロッピーディスクアダプタと通信してフロッピーディスクアダプタやスマートメディアの状態を調べますので、若干時間がかかることがあります。



《FlashPath通信中ダイアログ》

読み込むファイルの選択

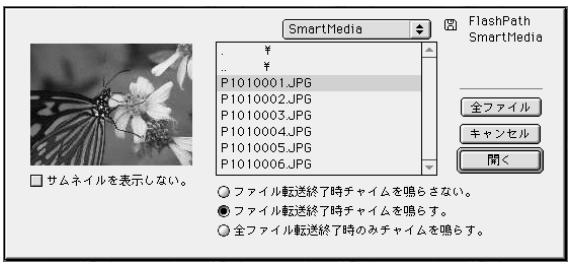
1. スマートメディアの中のファイル情報を表示するためのダイアログウィンドウが表示され、リストボックスの中にスマートメディアの中のフォルダまたはファイル名の一覧が表示されます。（下図参照）



カメラで撮影したスマートメディアは、最初は上図のようにフォルダのみが表示されます。

2. このリストボックスの中のフォルダまたはファイル名を選択します。
リストボックスの中でフォルダ名の最後には「¥」マークがつけられます。
ファイルを選択した場合、そのファイルがカメラで撮影されたJPEG圧縮ファイルの場合のみサムネイル画像が表示され、画像データの確認をすることができます。（カメラの機種によっては、サムネイル画像を表示できない場合もあります。）

《スマートメディアブラウザ》
カレントフォルダは「.」、親フォルダは「..」で表示されます。



3. 目的のファイルを選択後、「開く」ボタンをクリックすると、選択したファイルの保存が出来ます。
4. フォルダ名を選択した状態で「開く」ボタンをクリックすると、選択されたフォルダの下にあるファイルまたはフォルダの一覧を表示し直します。
5. 「全ファイル」ボタンをクリックすると、ファイルリストボックスに表示された全ファイルの保存を行ないます。
6. ダイアログウィンドウを表示したまま5分以上放置すると、フロッピーディスクアダプタがシャットダウンモードになってしまうので、エラーになります。
この時は、ユーティリティソフトを一度「キャンセル」ボタンで終了し、最初からやり直してください。

読み込むファイルのコピー先指定（１枚のみ保存する場合）

1. 前記操作でファイルが１枚だけ選択された状態で、「開く」ボタンをクリックすると現在選択されているファイルだけのコピーを行う操作に移ります。
   この状態に移ると、保存先となるMacintosh内のファイル情報を表示するダイアログウィンドウが表示されます。
2. 保存に使用されるファイル名を入力するダイアログウィンドウが表示されます。（下図参照）
   ダイアログウィンドウが表示される際、スマートメディア内で使用されていたファイル名があらかじめ設定されています。
3. 保存先のフォルダを選択し、必要ならば別の新しいファイル名を指定してください。
   そのときリストボックス内に表示されているファイルと同じフォルダが保存場所の対象となります。
   Macintoshでは普通ファイル名でファイルの保存形式を指定しませんから、スマートメディアの中でファイル名の拡張子が「.JPG」になっている場合、JPEGフォーマットの画像ファイルとして認識し、Macintosh用のファイルタイプ情報を自動的にファイルに加えます。Macintoshのハードディスクには、このダイアログウィンドウで入力されたファイル名でデータが保存されます。
4. 「保存」ボタンを押すとMacintoshへの保存が開始されます。

《ファイル名入力ダイアログ》

5.「新規」ボタンを押すとフォルダを新規に作成するためのダイアログウィンドウを表示します。
リストボックス内でサブフォルダが選択された状態のとき、「保存」ボタンは「開く」ボタンに変わります。ここで、「開く」ボタンが押されるとサブフォルダの中に移動します。

6.「キャンセル」ボタンを押すと以後の操作を中止します。

7.「保存」ボタンを押すとファイルのコピーを開始します。
「保存」ボタンが押された時点で、同一のディスク（フォルダ）内に、同じ名前のファイルが既に存在していたならば、置き換えるかどうかを問い合わせてきます。
「入れ換え」ボタンを押すとファイルを新しいデータで置き換えてしまいます。
ここで「キャンセル」ボタンを押すと、ファイル名をもう一度入力し直すように、元のファイル名を入力するダイアログウィンドウの状態に戻ります。ただし、同じ名前のディスクとの置き換えはできません。またMacintosh上のファイル（フォルダ）が（ロック、ステーショナリ、ネットワークプロテクト、特殊な名前に対するプロテクトなどによって）プロテクトされている場合、置き換えはできません。

《ファイル入換え確認ダイアログ》

⚠注意

- Macintoshファイルシステム上のファイル名は３１バイト以下で「:（半角コロン）」を含むことはできなきません。
- ダイアログを表示したまま、5分間放置するとフロッピーディスクアダプタがシャットダウンモードになってしまうので、エラーになります。このときは、一度ユーティリティソフトを終了し、フロッピーディスクアダプタをイジェクトし、もう一度最初からやり直してください。

読み込むファイルのコピー先指定（複数ファイルを保存する場合）

1. 前記操作で、「全ファイル」ボタンをクリックするか、複数のファイルを選択した状態で「開く」ボタンをクリックした場合には、複数ファイルの一括保存ができます。
2. 「全ファイル」ボタンをクリックすると、選択状態にかかわらず、リストボックス内に表示されている（フォルダを除く）全てのファイルのコピーを行うことができます。
3. 複数ファイルの一括保存の状態に移ると、保存先となるMacintosh内のファイル情報を表示するダイアログウィンドウが表示されるので、保存先のフォルダを選択します。

《フォルダ選択ダイアログ》

4. リストボックス内でサブフォルダが選択された状態のとき、「保存」ボタンは「開く」ボタンに変わります。ここで、「開く」ボタンが押されるとサブフォルダの中に移動します。

   リストボックスの下の「...選択」ボタンを選択すると、リストボックス内に表示されているファイルと同じフォルダが保存場所の対象となります。

5. 「キャンセル」ボタンが押された場合は、コピー動作を中止します。

6. 「保存」ボタンを押すとファイルのコピーを開始します。

   同一のディスク（フォルダ）に、同じ名前のファイルまたはフォルダが存在する場合には、置き換えるかどうかを問い合わせるダイアログが表示されますから、ユーザは単一ファイルコピーと同じ手続きによって処理を行って下さい。プロテクトされていて置き換えられない場合にはエラーを発生し、コピー作業を中止します。

⚠ 注意

- ◆ 複数のファイルの一括コピーの途中でフロッピーディスクアダプタの電池切れなどエラーが起こった場合には、その時点でコピー作業を中止します。
- ◆ ダイアログウィンドウを表示したまま5分間放置すると、フロッピーディスクアダプタがシャットダウンモードになってしまうので、エラーになります。 このときは、ユーティリティソフトを一度終了し、フロッピーディスクアダプタをイジェクトし、最初からやり直してください。

7.フロッピーディスクアダプタのデータをMacintoshに取り込んだ後、ファイル選択画面（スマートメディアブラウザ）にもどれば、コピーは成功です。

コピー途中で電池切れなどによりエラーが発生した場合は、エラー警告ウィンドウが表示されて、コピー処理を中止します。利用者がエラー警告ウィンドウの確認（OK）ボタンを押した後、フロッピーディスクアダプタが自動的に排出されます。

8.以上の操作の間、勝手にリスタートやシステム終了を行わないでください。また、他のアプリケーションを起動したり、切り替えたりしないでください。

また、このユーティリティソフト起動中には、モニターの色数など、システムに影響の有る構成を変更しないでください。他のコンピュータからのネットワークでの通信も行なわないでください。

9.必要ならば、操作を繰り返して、フロッピーディスクアダプタから複数のデータをハードディスクに保存してください。

10.データの取り込みが終わったならば、「ファイル」メニューから「終了」を選択して、ユーティリティソフトを終了してください。

フロッピーディスクアダプタのFDDからの取り外し

取り外し

フロッピーディスクアダプタをフロッピーディスクドライブから抜き取った後は、フロッピーディスクアダプタ裏面上部中央の、長方形のくぼみ部分と、ちょうど反対面にあたる表面上部中央の黒い部分に付着しているごみやほこりを、良く拭き取ってください。

ふき終わったら必ずスマートメディアを取り外した状態で、付属のクリアケースに入れて保管してください。

⚠注意

- くぼみ部分や黒い部分に、ごみやほこりが付着したままのフロッピーディスクアダプタを使用した直後に通常のFDをドライブに挿入すると、フロッピードライブのヘッドに付着したゴミによって、挿入したFDを傷つけ、データを破壊することがありますので、フロッピーディスクアダプタを使用した後には、市販のフロッピードライブヘッドクリーナーでクリーニングすることをおすすめします。
- フロッピーディスクドライブのアクセスランプが点灯している間（読み出し中）は、フロッピーディスクアダプタを決してイジェクトしないでください。内部データが破壊されたり、システムがエラーで止まってしまったり、最悪の場合、スマートメディアが故障することがあります。

ご使用上の注意

○フロッピーディスクアダプタのシャットダウンモードについて

本製品は、電池寿命を延ばすためにシャットダウンモード機能を持っています。

これは、フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクアダプタを装着した状態で、5分間アクセスのなかったときに実行されます。

このシャットダウンモードを解除するには、フロッピーディスクアダプタをフロッピーディスクドライブから取り出して、もう一度挿入してください。

○ファイル数について

1フォルダ当たりの最大ファイル数は512個です。この数を超えたスマートメディアからは正しくファイルを読み込めませんのでご注意ください。

○電池について

フロッピーディスクアダプタに電池が入っていない、または、電池がほぼ完全に無くなっている状態では使用できません。また、電池の取り付け向きが正しくない（電池蓋側が(＋)となるのが正しい取り付け向きです）場合にも使用できません。

○フロッピーディスクアダプタによる起動について

フロッピーディスクアダプタは起動ディスクとしてはお使いになれません。内蔵ハードディスク等を起動ディスクにしてください。

フロッピーディスクアダプタは、FlashPathデータ読み込みユーティリティソフトを起動し、フロッピーディスクアダプタの挿入待ちの状態のときのみ、フロッピーディスクドライブに挿入してください。

○各種フロッピーディスクユーティリティについて

現在市販されている各種フロッピーディスクユーティリティの中には、本製品と同時に使用できないものもございますので、ご注意ください。

エラーメッセージと対処方法

「機種が古すぎます」
古過ぎるMacintoshで起動された場合のエラーです。漢字Talk7.5.1以降がインストールされているPowerMacintoshをご使用ください。

「Mac OSのバージョンが古すぎます」
古過ぎるOSで起動された場合のエラーです。漢字Talk7.5.1以降がインストールされているPowerMacintoshをご使用ください。

「アプリケーションのためのメモリが足りません。起動中のアプリケーションを終了してから、再度起動してみてください」
アプリケーションに割り当てられたメモリーが少なすぎる時のエラーです。起動中のアプリケーションを終了してから、再度起動してください。

「有効なメモリ、または実装されているメモリが足りません」
実装メモリが少なすぎる場合のエラーです。実行時に5MB以上の空きが確保できるように、実装メモリーを増設してください。

「読み込みエラーです。フロッピーディスクアダプタ、電池、スマートメディアを確認してください」
フロッピーディスクアダプタの電池が正しく装着されているか、スマートメディアが正しく挿入されているか、等を確認してください。

「このファイルは読み込めません」
フロッピーディスクアダプタの電池が正しく装着されているか、スマートメディアが正しく挿入されているか、等を確認してください。

「既存のファイルを消せません。ファイル名を変更して操作を初めからやり直してください」
Macintoshにデータを保存するとき、同じ名前のファイルが既にあり、そのファイルが消せない(置換できない)場合のエラーです。保存に指定したファイル名と同じ名前のファイルがハードディスクに存在しています。既存のファイルを別の名前に変更してから、もう一度やり直してください。

「ボリュームに問題があり、ファイルを作成できません」
Macintoshにデータを保存するとき、何らかの理由で、選択された保存場所のハードディスクなどにデータを書き込めない場合のエラーです。ハードディスクの空き容量、領域が破壊されていないか、ライトプロテクトなどを調査し、適切な処置をした後、もう一度やり直してください。

「ファイルの作成中に書き込みエラーが発生しました」
Macintoshにデータを保存するとき、何らかの理由で、書き込みが続行できなくなった場合のエラーです。ハードディスクの空き容量、領域が破壊されていないか、ライトプロテクトなどを調査し、適切な処置をした後、もう一度やり直してください。

「新規ファイルを作成できません」

Macintoshにデータを保存するとき、新規にファイルを作成しようとしたが、何らかの理由で作成が阻止された場合のエラーです。ハードディスクの空き容量、領域が破壊されていないか、ライトプロテクトなどを調査し、適切な処置をした後、もう一度やり直してください。

「FlashPath以外のメディアが挿入されました」

フロッピーディスクアダプタ（FlashPath）以外のメディアが挿入された場合のエラーです。ユーティリティソフトを一度終了し、メディアをイジェクトしてからもう一度やり直してください。

ユーティリティソフトを使ってみましょう

FlashPathステータス監視プログラムを使用する（Windows Me/98/95/NT4.0版）

本章はフロッピーディスクアダプタ（以下FlashPath）ステータス管理プログラム"FLSHSTAT.EXE"（Windows Me/98/95/NT4.0版）の使用方法及び監視プログラムが表示する各種メッセージの説明を記載します。

Flshstat.exeの起動方法

Flshstat.exeの起動方法は：

1. [スタート]、[プログラム]、[FlashPath]、[FlashPath Status]の順にクリックしてください。
2. 起動後、タスクバーの端に下記のようなタイプのアイコンが現れます。

3. ステータスウィンドウを呼び出したい場合は、タスクバーのアイコンをダブルクリックしてください。

Flshstat.exeの画面構成

（図は3.5インチFDDが2台搭載されたパソコンの場合です。1台だけのパソコンの場合は、1組だけ表示されます。）

Flashstat.exeの標準ステータスウィンドウの画面構成は：

1. ステータスのアイコン
   ここはバッテリー状態とスマートメディアのステータスを表すアイコンです。
   - バッテリー状態…… 電池の消耗を示します。
   - スマートメディアステータス…… スマートメディアの挿入状態を示します。

各状態での表示一覧

状　態	FlashPath アイコン	ステータス アイコン	バッテリ アイコン
FlashPathを検出していない状態	(灰色)	(灰色)	(灰色)
正常動作中	(緑点灯)	(緑点灯)	(緑点灯)
スリープ状態	(赤点灯)	(緑点灯)	(緑点灯)
電池電圧が低下した状態	(黄点灯)	(緑点灯)	(黄点灯)
スマートメディアが検出できない場合 (未挿入／逆挿入等)	(赤点灯)	(赤点灯)	(緑点灯)
CIS情報が無いスマートメディアが挿入された場合	(赤点灯)	(赤点灯)	(緑点灯)
FlashPath(MAFP-1)に64MB以上のスマートメディアが挿入された場合	(緑点灯)	(緑点灯)	(緑点灯)
サポート外のスマートメディアが挿入された場合 (デバイスコードが無いスマートメディア)	(赤点灯)	(赤点灯)	(緑点灯)
不良ブロックが多いスマートメディアが挿入された場合	(黄点灯)	(黄点灯)	(緑点灯)
ソフトウェアがスマートメディアをライトプロテクトした場合 (代替ブロックが無くなったスマートメディア等)	(赤点灯)	(赤点灯)	(緑点灯)

2.バージョン情報
本プログラムのバージョン情報を表示します。

3.ステータスメッセージ
ステータスメッセージにはその時に応じたメッセージが表示されます。

メッセージ表示部の内容

次の条件の時、各々の状態を示すステータスメッセージが表示されます。

【一度もFlashPathの検出が行われていないとき】

"現在までこのシステムではFlashPathを検知しておりません。"

【正常な状態】

"FlashPathは正常に動作しています。"

【電池が残り少なくなったとき】

"低バッテリー状態を検出しました。"

【FlashPath内にスマートメディアが無いか逆挿し状態のとき】

"スマートメディアにアクセスできません。"

【FlashPathがバッテリーセーブのためシャットダウンモードに移行後】

"FlashPathを一度抜いて再挿入してください。"

【スマートメディアに不良セクタが多すぎて書き込めない状態】

"スマートメディアに不良ブロックが多いため書き込みはできません。"

◆ ステータスアイコンでは、信号のアイコンがその状況に合わせてエラーを検出したパートの信号が青から赤へと変わります。

エラー表示

FlashPathのエラーを検出した瞬間に出るエラーウィンドウは：

上記のウィンドウ中のメッセージ部分が下記の状況に応じて変化します。

【電池が残り少なくなったとき】

"FlashPath低バッテリー状態です。スマートメディアはリードオンリーになりました。"

【FlashPath内にスマートメディアが無いか逆挿しした状態のとき】

"スマートメディアにアクセスできません。FlashPathをドライブから抜いて、スマートメディアが正常に挿入されているか確認してください。"

【FlashPathがバッテリーセーブのためシャットダウンモードに移行後】

"FlashPathがバッテリーセーブのため、パワーオフモードに移行しました。FlashPathをフロッピードライブから抜いて再挿入してください"

【スマートメディアの内部フォーマットの互換性が無かったとき】

"スマートメディア内のファイルシステムが認識されませんでした。このスマートメディアはFlashPathでは使用できません。"

【スマートメディアに不良セクタが多すぎて書き込めない状態】

"スマートメディアに不良ブロックが多いため書き込みはできません。"

⚠注意

- ◆ DOSプロンプトを実行中は監視プログラムの表示に状態が反映されません。
- ◆ 監視プログラムの表示は、FlashPathにアクセスした時に更新されます。
- ◆ 監視プログラムが動作していない状態（タスクバーにアイコンが無い状態）でFlashPathにアクセスし、その後監視プログラムを起動しても、表示は正しく表示されません。

FlashPathステータス監視プログラムを使用する（Windows 2000 Professional版）

本章はフロッピーディスクアダプタ（以下FlashPath）ステータス管理プログラム"SmartMediaMonitor"（Windows 2000 Professional版）の使用方法及び監視プログラムが表示する各種メッセージの説明を記載します。

ステータス監視プログラムはドライバソフトウエアをインストールすると、PCを起動したときに自動的に起動するようにインストールされるので、通常の操作では起動する必要はありません。

もしFlashPath Statusをスタートアップメニューから削除した場合は、[スタート]、[プログラム]、[FlashPath]、[FlashPath Monitor] の順にクリックしてください。

- タスクバーの端にあるアイコン表示はFlashPathの状態により変化します。
- アイコンにマウスカーソルを合わせることにより、FlashPathの現在のステータス情報がメッセージ表示されます。このメッセージは、アイコンをクリックすると出るポップアップメニューにも表示されます。
- アイコンをクリックして、ポップアップメニューで[About...] を選択すると、ステータス監視プログラムのバージョン番号が確認できます。

各状態での表示

以下の様にFlashPathの状態に合わせ、タスクバーの端にあるアイコン表示は変化し（または変化せず）、アイコンにマウスカーソルを合わせるか、またはアイコンをクリックすると、現在のステータス情報のメッセージ表示が行われます。

FlashPath 検出状態	タスクトレイ アイコン変化	タスクトレイ 表示アイコン	メッセージ内容
FlashPath 通常状態	有り		Battery Normal ﾊﾞｯﾃﾘｰ残量あり
FlashPath バッテリ残量低下	有り		Low Battery ﾊﾞｯﾃﾘｰ残量わずか
FlashPath スリープ状態	無し	——	Sleeping ｽﾘｰﾌﾟ状態
SmartMedia フォーマット異常	無し	——	SmartMedia Error ｽﾏｰﾄﾒﾃﾞｨｱｴﾗｰ
ディスケットモード	有り		Diskette ﾌﾛｯﾋﾟｰﾃﾞｨｽｸ
多数の不良ブロック検出	無し	——	Excessive Bad Spots 多数の不良ブロックを検出
SmartMedia未装着	無し	——	Missing SmartMedia ｽﾏｰﾄﾒﾃﾞｨｱ未挿入
FlashPath バッテリ残量無し	有り		Battery dead. ﾊﾞｯﾃﾘｰ残量なし

表示されるメッセージ内容

次の条件の時、各々の状態を示すメッセージ画面が表示されます。

【バッテリー残量が低下したとき】

"バッテリー残量わずか：FlashPathのバッテリー残量が残りわずかになりました。スマートメディアへ書き込めません。"

【スリープ状態のとき】

"スリープ状態：FlashPathを一度抜いてしばらく待ってから再挿入してください。"

【フォーマット異常のとき】

"スマートメディアエラー：スマートメディアを認識できません。正しくフォーマットされていないなど、スマートメディアになんらかの異常があると考えられます。"

【多数の不良ブロックが検出されたとき】

"多数の不良ブロックを検出：スマートメディアに不良ブロックが多いため書き込みはできません。データのバックアップをとり他のスマートメディアを使用してください。"

【スマートメディア未装着のとき】

"スマートメディア未挿入：FlashPathにスマートメディアが挿入されていません。"

【バッテリー残量がなくなったとき】

"バッテリー残量なし：FlashPathのバッテリー残量がなくなりました。バッテリーを交換してください。"

FlashPathフォーマットユーティリティを使用する（Windows Me/98/95/2000 Professional/NT4.0版）

本章はフロッピーディスクアダプタ（以下FlashPath）フォーマットプログラム"FMTFLSH.EXE"の使用方法を記載します。

1.フォーマットするスマートメディアをFlashPathに挿入してください。
2.FlashPathをフロッピーディスクドライブに挿入してください。
3.[スタート]、[プログラム]、[FlashPath]、そして[FlashPath Format]の順にクリックしてください。
4. 図の画面が表示されますので、よろしければ"OK"をクリックしてください。

5. 下図のように確認メッセージが表示されますので、よろしければ"はい"をクリックしてください。

6. 最後にFlashPathの挿入がされているかの確認メッセージが表示されますので、正しく挿入されている事を確認の上、"はい"をクリックしてください。

7. フォーマットが実行され、終了すると下記のメッセージが表示されます。

⚠ 注意

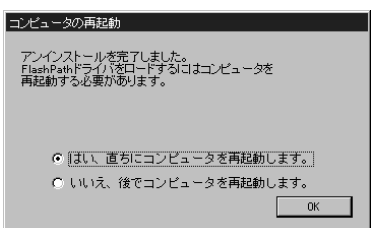
- スマートメディアのフォーマット（初期化）は、弊社デジタルカメラで行うことをおすすめします。やむを得ずパソコンでフォーマットをする時は、FlashPath用フォーマットユーティリティをご使用ください。
- パソコンでフォーマットしたスマートメディアをカメラで使用すると、撮影時間が長くなることがあります。
- 「ドライブB：」に割り当てられたフロッピーディスクドライブが物理的に存在しない場合は、「ドライブB：」を指定しないでください。

その他

ソフトウェアのアンインストール（Windows Me/98/95/NT版）

パソコンからソフトウェアをアンインストールする場合は、以下の手順に従ってください。

1. [スタート]、[プログラム]、[FlashPath]、[FlashPath Uninstall]の順にクリックしてください。
2. 画面上に表示される指示に従ってソフトウェアのアンインストールを行ってください。
   アンインストールが完了すると以下のウィンドウが表示されます。



3. [ＯＫ]をクリックしてパソコンを再起動してください。

⚠ 注意

- FlashPathドライバのメモリ常駐を解放するために必ず再起動してください。
- Windows NTの場合、アンインストールも“Administrator”としてログインして実行する必要がありますのでご注意ください。

ソフトウェアのアンインストール（Windows 2000 Professional版）

パソコンからソフトウェアをアンインストールする場合は、以下の手順に従ってください 。

1. [スタート]、[設定]、[コントロールパネル] の順にクリックしてください。
2. [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックしてください。
3. FlashPathを選択し [追加と削除] ボタンをクリックしてください。
4. 画面上に表示される指示に従ってソフトウェアのアンインストールを行ってください。

5. アンインストールが終了した後、パソコンを再起動してください。

⚠ 注意

- FlashPathドライバのメモリ常駐を解放するために必ず再起動してください。
- Windows 2000の場合、アンインストールも“Administrator”としてログインして実行する必要がありますのでご注意ください。

ソフトウェアのアンインストール（Macintosh版）

Macintoshからユーティリティソフトをアンインストールする場合は、以下の手順に従ってください 。

1.ハードディスクの中のFlashPathデータ読み込みユーティリティソフトReadFlashPathを「ゴミ箱」に移動し、捨ててください。
2.これだけでアンインストールは終了です。

⚠注意

◆ FlashPathデータ読み込みユーティリティソフトを利用するために「PC Exchange（File Exchange)」をオフにしてある場合、アンインストール後に「PC Exchange（File Exchange)」をオンにし、再起動させてください。

Q & A（Windows）

Q 電池はどの位もちますか。

A 連続で約3時間の使用が可能です。但しこれは一応の目安で、リード／ライトの割合、使用環境温度等によって大きく変わります。電池の消耗を防ぐために、ご使用後はこまめにPCから取り出すことをおすすめします。なお、本書に記載されている電池による使用可能時間は、当社試験条件、当社指定の電池による参考値です。

Q 使用後しばらくすると、使えなくなるのですが。

A 本製品は、電池寿命を延ばすためにシャットダウンモード機能を持っています。
これは、フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクアダプタを装着した状態で、5分間アクセスのなかったときに実行されます。
このシャットダウンモードを解除するには、フロッピーディスクアダプタをフロッピーディスクドライブから取り出して、もう一度挿入してください。

Q ライトプロテクトできないのですが。

A スマートメディアに書き込み禁止シールを貼っても、フロッピーディスクアダプタでは書込み禁止を認識しません。誤ってデータを消したり、上書きしないようご注意ください。

Q フロッピーディスクアダプタの保管はどうすれば良いのですか。

A フロッピーディスクアダプタはホコリ、湿気、塩分を嫌います。よくふいて乾燥させて、付属のクリアケースに入れて保管してください。防虫剤の使用は避けてください。長期保管の場合は電池を抜いてください。

Q & A（Macintosh版）

Q 電池はどの位もちますか。

A 連続で約3時間の使用が可能です。但しこれは一応の目安で、リード／ライトの割合、使用環境温度等によって大きく変わります。電池の消耗を防ぐために、ご使用後はこまめにPCから取り出すことをおすすめします。なお、本書に記載されている電池による使用可能時間は、当社試験条件、当社指定の電池による参考値です。

Q スマートメディアのフォーマットが実行できないのですが。

A Macintosh上からはフロッピーディスクアダプタを使用してのスマートメディアのフォーマットは実行できません。
お手持ちのデジタルカメラでフォーマットして下さい。

Q フロッピーディスクアダプタからの読みだし速度が、普通のフロッピーディスクに比較し遅いのですが。

A フロッピーディスクアダプタは通常のフロッピーディスクと異なり、読み込みユーティリティアプリケーションとフロッピーディスクアダプタがコミュニケーションを取りながらスマートメディアとデータ交換をしています。
この為、普通のフロッピーディスクに比較して時間がかかります。従って、動作が遅くても異常ではありません。

Q フロッピーディスクアダプタの保管はどうすれば良いのですか。

A フロッピーディスクアダプタはホコリ、湿気、塩分を嫌います。よくふいて乾燥させて、付属のクリアケースに入れて保管してください。防虫剤の使用は避けてください。
長期保管の場合は電池を抜いてください。

Q & A（Macintosh版）

Q フロッピーディスクアダプタが認識されないのですが。

A 何らかの理由で、フロッピーディスクアダプタがフロッピーディスクドライブに挿入されたままになり、アクセスが一度も無い状態で、5分以上経過してるとフロッピーディスクアダプタは認識できなくなります。一旦、排出した後、再度、使用してください。取り出せなくなったフロッピーディスクアダプタを取り出すためには、一度、ユーティリティアプリケーションを実行し、「ファイル」メニューの「FlashPathから読み込み...」を選択し、表示されたダイアログウィンドウの「キャンセル」ボタンを押してください。機械的にハードディスクドライブが破壊されていない限り、この操作でフロッピーディスクアダプタは排出されます。ただし、長時間、フロッピーディスクアダプタがフロッピーディスクドライブに挿入されたままになっていると電池が切れている可能性がありますので、ご注意ください。

Q フロッピーディスクアダプタがイジェクトできなくなったのですが。

A ほとんどのMacintoshの機種で、『アップルキー』+ shift + 1 の3つのキーを同時に押すことで排出できます＝Bただし、フロッピーディスクアダプタの通信中に行うとMacintoshやフロッピーディスクアダプタ、スマートメディアを壊す可能性があります。他に選択の余地のない場合のみ、ご使用ください。

Q アプリケーションプログラムを強制終了することはできますか。

A 実行中のアプリケーションは『アップルキー』+ option + esc の3つのキーを同時に押すことで強制的に終了することが可能です。詳しくはMacintoshの取扱説明書をご覧ください。ただし、フロッピーディスクアダプタの通信中に行うとMacintoshやフロッピーディスクアダプタ、スマートメディアを壊す可能性があります。他に選択の余地のない場合のみ、ご使用ください。

アフターサービスについて

■ 保証書は本書の最終ページにございます。お買い上げの際「販売店名・お買い上げ日」等の記入されたものをお受け取りください。もし記入もれがあった場合は、ただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。また保証内容をよくお読みの上大切に保管してください。

■ 本製品に関するお問い合わせや、万一故障の場合はお買い上げの販売店、または裏表紙の当社サービスステーションにご相談ください。

◗ 使用説明書等にしたがったお取扱いにより、本製品が万一故障した場合は、お買い上げ日より満一ヶ年間「保証書」記載内容に基づいて無料修理いたします。

■ 保証期間経過後の修理等については原則として有料となります。

◗ また運賃諸掛かりはお客様においてご負担願います。

■ 当商品の補修用性能部品は、製造打ち切り後8年間を目安に当社では保有しております。したがって本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店また、お近くの当社サービスステーションにお問い合わせください。

主な仕様

形式	：フロッピーディスクアダプタ（FlashPath）
スマートメディア	：3V（3.3V）スマートメディア 2MB、4MB、8MB、16MB、32MB、64MB、128MB
対応OS	：日本語Windows 2000 Professional/NT4.0（DOS/V機のみ） 日本語Windows Me/98/95（ただし、NEC PC9821シリーズのみWindows95はOSR2以降） 漢字Talk7.5.1～MacOS 9.1
対応パソコン	：DOS/V機（NEC PC98NXシリーズ含む） NEC PC-9821シリーズ PowerMacintoshシリーズ 但し、当社動作確認済み機種 （詳しくは"README.TXT"をご覧ください）
使用環境	
温度	：10 ～45℃（動作時）／ -20 ～ 60℃（保存時）
湿度	：20 ～ 80%（動作時）／ 95%以下（保存時）
電源	：リチウムコイン電池　CR 2016　2個
大きさ	：幅90mm × 奥行き94mm × 厚さ3.3mm
質量	：35g（電池／カード別）

外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

MEMO

MEMO

OLYMPUS®

保証書

1年

型名		MAFP-2N		
保証期間	お買い上げ日	年	月	日
	本体	1年		
お客様	ご住所	□□□-□□□□ 電話		
	お名前	様		

お買い上げ店住所・店名

電話

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、商品と本書をお買い上げ店もしくは取扱説明書などに記載されている弊社サービスステーションにご持参のうえ、修理をご依頼ください。
本保証書は日本において有効です。
This is a limited warranty for 1 year from your date of purchase.
Useful only in Japan.

保証責任者
履行者
オリンパス光学工業株式会社
〒163-8610
東京都新宿区西新宿1の22の2
新宿サンエービル

保証規定

1 この保証書は、使用説明書、取扱上の注意事項等にしたがったお取り扱いにより本製品が万一故障した場合は、お買い上げ日から満一年間無料修理をいたしますので、お買い上げの販売店または使用説明書記載の当社サービスステーションに、本商品に本書を添付ご持参の上修理をご依頼ください。
2 販売店、または当社サービスステーションにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。また販売店と当社間の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって（問屋便以外を使用した場合）一部ご負担いただく場合があります。
3 保証期間内でも次のような場合には、有料修理になります。
（イ）使用上の誤り（使用説明書、取扱上の注意事項等以外の誤操作等）により生じた故障。
（ロ）当社サービスステーション、および当社が認定する修理店以外で行われた修理・改造・分解掃除等による故障。
（ハ）お買い上げ後の輸送・落下・衝撃等による故障および損傷。
（ニ）火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害による故障および損傷。
（ホ）保管上の不備（高温、多湿の場所、ナフタリン等の防虫剤や有害薬品のある場所での保管等）や手入れの不備等による故障。
（ヘ）砂、泥、水かぶり等が原因で発生した故障。
（ト）本保証書の添付のない場合。
（チ）お買い上げ年月日、販売店名、商品No等の記載事項を訂正された場合。
4 補償の対象となる部分は本体のみで、付属の品類は補償の対象となりません。
5 本製品の故障に起因する付属的損害については補償いたしかねます。

ご注意
1 本保証書は、以下の保証書規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2 本保証書の表示について、ご不明な点は当社サービスステーションにお問い合わせください。

保証書取扱上の注意

1 本保証書をお受け取りの際は、販売店名およびお買い上げ年月日等が記載されているかどうかをご確認ください。
2 保証期間経過後の修理等についてのお問い合わせは、お近くの当社サービスステーションをご利用ください。
3 本保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

アフターサービスについて

1 修理完了品は当社より修理伝票が発行されますので、修理品をお受け取りの際ご確認ください。
2 本製品は、製造打ち切り後、一定期間（期間は取扱説明書をご覧ください）は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能の場合もありますので、お買い上げの販売店または、お近くの当社サービスステーションにお問い合わせください。

OLYMPUS®

オリンパス光学工業株式会社

〒163-8610 東京都新宿区西新宿1の22の2 新宿サンエービル

アクセスポイント（製品に関するお問い合わせ）

札幌	011-231-2338	金沢	076-262-8259
仙台	022-218-8437	大阪	06-6252-0506
新潟	025-245-7343	高松	087-834-6180
松本	0263-36-2413	広島	082-222-0808
東京（八王子）	0426-42-7499	福岡	092-724-8215
静岡	054-253-2250	鹿児島	099-222-5087
名古屋	052-201-9585	沖縄	098-864-2548

※ 上記のアクセスポイントまでお電話いただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。（アクセスポイントまでの電話料金はお客様負担となります。）なお、調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。

営業時間　9：30 ～ 17：00（土・日曜、祝日および弊社休業日を除く）

※オリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp でデジタルカメラおよび関連製品の技術提供をしております。

国内サービスステーション（修理受付窓口）

※土・日曜、祝日および年末年始は原則として休業させていただきます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

東京	〒101-0052	千代田区神田小川町1の3の1 小川町三井ビル(オリンパスプラザ内)Tel. 03(3292)1931
札幌	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1丁目2の3 札幌フコク生命ビルTel. 011(231)2320
仙台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央1丁目13の4 泉エクセルビルTel. 022(218)8421
新潟	〒950-0087	新潟市東大通り2の4の10 日本生命新潟ビルTel. 025(245)7337
松本	〒390-0815	松本市深志1の2の11 松本昭和ビルTel. 0263(36)5331
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2の19の25 日本生命広小路ビルTel. 052(201)9571
金沢	〒920-0961	金沢市香林坊1の2の24 千代田生命金沢ビルTel. 076(262)8257
大阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場2の12の26 オリンパス大阪センターTel. 06(6252)6991
高松	〒760-0007	高松市中央町11の11 高松大林ビルTel. 087(834)6166
広島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11 日本生命広島第2ビルTel. 082(228)3821
福岡	〒810-0001	福岡市中央区天神1の14の1 日本生命福岡ビルTel. 092(761)4466
		（2001年4月28日より下記住所に変更となります）
	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通3の6の11 福岡フコク生命ビルTel. 092(761)4466
鹿児島	〒892-0846	鹿児島市加治屋町12の7 日本生命加治屋町ビルTel. 099(225)1105
沖縄	〒900-0015	那覇市久茂地3の1の1 日本生命那覇ビルTel. 098(864)5396